

## 第7回厚生文教常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和3年8月6日（金曜）		午前10時00分 開会	
	休憩 10:32-34 11:26-35			
			午前11時37分 閉会	
	休憩時間： 0時間11分		会議時間： 1時間26分	
会議場所	役場3階 委員会室			
出席委員 氏 名	委員長	渡辺洋一郎	委員	堀切 忠
	副委員長	黒田 栄継	委員	橋本 和仁
	委員	常通 直人		
	委員	柴田 正博		
	委員	正村紀美子	議長	早苗 豊
説明員	健康福祉課長	大野 邦彦	同総務係長	佐藤 文彦
	課長補佐	久保 禎巳	同医事係長	多田 敬介
	保健推進係長	吉川 泰子	同地域連携室主査	吉田かおり
	公立芽室病院事務長	西科 純		
	同参事	江崎 健一		
参考人				
欠席委員 氏 名	委員	西尾 一則		
事務局職員	事務局長	安田 敦史	総務係長	佐藤 史彦
			総務係主査	上田瑞紀
『会議に付した事件と会議結果など』				
1 開 会				
委員長が開会を告げ、西尾委員欠席の報告後、事務局から本日の委員会の日程を説明する。				
2 議 件				
(1) 調査事項				
ア 新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況について <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1</span>				
・委員長：担当課の説明を求める。				
・健康福祉課長：8月2日時点の状況について課長補佐から説明する。				
・課長補佐：資料説明（7月15日の委員会説明以降の状況、40歳未満への案内拡大及び9月までのスケジュール説明）				
・委員長：質疑はないか？				
・橋本委員：最終のワクチン入荷状況（日程）は？				
・課長補佐：7月30日に2箱分（1箱1,170回分）入荷した。8月は14日に入荷予定。同様に2箱分。				
・橋本委員：その後（の入荷見込み）は？接種券の発行人数と整合性はとれるか？				

- ・課長：1週間で1箱の接種計画。このペースで支障はないものとみなす。
- ・橋本委員：外国人労働者への対応及び人数把握、また、具体的な取扱いは？
- ・課長補佐：外国人登録の方には、町民同様に対応している。
- ・橋本委員：送付書類は日本語？母国語？人数は？
- ・課長補佐：日本語通知となっている。20代以上で55人である。
- ・黒田委員：日本語表記の外国人への理解支援は？接種説明のサポート体制は？どのようなになっているか？
- ・課長：個別対応は現状として手が回っていない。すでに接種されている外国人の方の実績は確認している。
- ・黒田委員：何らかのサポートは必要と捉える。町ですべてはできないが、外国人労働者が勤務する事業所との連携等はいかがか？
- ・課長：年齢も様々であり、対応策を今後検討していきたい。
- ・堀切委員：厚生労働省のホームページでは、母国語で説明している。こういった情報を活用する必要があるのではないか？
- ・課長：ご提言を踏まえて検討していきたい。
- ・堀切委員：ワクチン接種に係る課題対応は、必要に応じて迅速に万全を期すべきである。55人という限定的な対象であるので、不便なく接種ができる対策をどう考えるか？
- ・課長：接種率の向上に向けて真剣に考えていきたい。
- ・常通委員：8月中旬の発送となっている対象がいるが、具体的にはいつか？
- ・課長：17日前後として郵便局と協議している。
- ・常通委員：ワクチン入荷状況を見通すと、接種券については、一斉に早々に発送して接種率向上につなげる工夫を施してはいかがか？
- ・課長：小規模な自治体で一斉発送の事例もあるということは確認しているが、本町においては、(年齢階層別区分で順次)この計画で取り進めていきたい。
- ・堀切委員：接種状況について、国は7月末日まで高齢者の接種完了を目指していた。本町の接種率の状況説明は？
- ・課長：接種完了の定義は、自治体ごとに解釈に若干差異がある。本町では高齢者への接種は一定のめどがついたと捉えている。
- ・正村委員：12歳までの拡大について、その副反応が報道されている。学校を休むケースもあるやに聞く。学校との協議は？その年代への接種勧奨の町の考え方は？
- ・課長：現時点で、教育委員会や学校との具体協議は行っていない。今後、(予防接種の)法的根拠を踏まえて町内の医療機関とも協議し、その対応について情報共有を図り的確に取り扱いたい。
- ・黒田委員：若年層への接種意欲の高まりがなかなか進まない報道を見る。この解消の一要素として、夜間接種等新たな方策の検討状況は？
- ・課長：これまでの実績(高齢者接種の混雑、ネット受付創設、集団接種等々)を踏まえ、必要な策は講じていきたいが、現時点では、本町において接種の流れは安定していると捉えており、ご提言の件については継続して検討していきたい。

- ・黒田委員：優先接種の対象（教員等）について接種の進捗状況は？
- ・課長：7月12日からの実績は、概ね400人程度が1回目終了。2回目は8月末日で完了と見込んでいる。
- ・委員長：他に質疑はないか？
- ・（質疑なし）
- ・委員長：以上で調査事項「ア」を終了する。

イ 公立芽室病院の経営状況（令和3年度第1四半期）について 資料2

- ・委員長：担当部局の説明を求める。
- ・西科事務長：資料説明（担当係長から①診療科及び月別入院・外来決算説明。事務長から②アクションプラン8の進捗状況説明。）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・常通委員：アクションプランについて、コロナ病棟増床の具体数は？
- ・医事係長：6月7日から増床となり、3階2部屋を病床開放した。従前10床（人）を最大14床（人）とした。
- ・常通委員：抗体検査のメリットは？
- ・事務長：十勝管内で当該検査の実施機関はない。特に医療従事者にとっては、ワクチン接種に加えて抗体の確保が重要である。医療機関の機能継続、医療従事者としての危機管理が所期の目的。加えて、一般外来にも対象を拡大し、経営の一助として、町内外からのニーズをかなえる目的で今週からスタートしたものである。
- ・常通委員：当日申込みでも（オプション）検査は可能か？
- ・事務長：定期の検診に併せて、実施は可としている。しかし、一定の説明を要する検査となり、安易に勧奨するものでないの慎重さは配慮したい。
- ・正村委員：PCR検査増の具体説明を求める。
- ・医事係長：概要となるが、5月だけで約500件。今年度で600件超。1,200万円ほどの金額となる。
- ・正村委員：今後のコロナ対策として、どのような（経営的な収益）見通しを持っているか？
- ・事務長：通常時の外来とコロナによる外来等の比較について、見通しを立てるのは難しい。コロナの対応により経営状況の回復を期待するのは困難だろうと慎重に考えている。
- ・正村委員：（コロナ禍を超えた時点など）長期的視点で、町民が町外の医療機関から地元へ戻ってくるような外来等の収益安定を見通した方策はいかがか？
- ・事務長：ご提言の内容は、正に当院でも重視している点であり、地域連携室の役割が重要となってくる。地域包括ケアの機能は、力点を置いている事業であり、他の医療機関でも有効・有益に機能するよう設置しているものの、苦戦している実状もある。そのため、コンサルのアドバイスも受けながら、当院の新たな特長として信頼・活用いただけるよう努めているところである。
- ・地域連携室主査：交通弱者の高齢者支援の一例としては、町の担当と連携し取り組ん

でいる。町外の医療機関から居住地に近い町の医療機関に戻った例もあり、地道に個別に丁寧に今後も取り組み、この流れを強化していきたい。

- ・常通委員：PCR検査の料金設定は？病院独自か？値下げとあるがこの根拠は？
- ・医事係長：PCRは材料費の精査及び医師の診察料（診察時間の短縮の実現）の減による値下げである。抗体検査は管内で実施しておらず、道内近似値（江別市等）を採用し、本町独自に設定したものである。
- ・橋本委員：自動精算機の導入について、高齢者等からの困り感を聞く。その対応はいかがか？
- ・事務長：時間によっては機械の横に委託職員が介添えしているが、窓口払いとの選択制として活用いただければと思う。時間経過と共に使い方が浸透していくことも期待しつつ、配慮を重ねていきたい。
- ・黒田委員：3階病棟については、コロナ前の時点では療養型病棟の機能として活用し、それを見込んだ職員の採用も実績がある。この点について、今後の対応と（療養型病床の勤務を目的として採用した）職員のケアの現状についていかがか？
- ・事務長：現時点でコロナ病棟との共存については、ひじょうに難しい問題があり、現状を鑑みながら検討を進めていきたい。採用した職員については、頭の痛い課題であるが、丁寧に説明を重ねて対応しているところである。
- ・委員長：他に意見・質疑はないか？
- ・（質疑なし）
- ・委員長：以上で調査事項「イ」を終了する。

・委員長：自由討議について諮る。「ア」についていかがか？

・常通委員：積極的に継続調査すべきと考える。

・委員長：ほかに意見はないか？

・（意見なし）

・委員長：「イ」についていかがか？

・（意見なし）

・委員長：今件についても、定期的に調査を継続していくこととしたい。以上で自由討議を終了する。

### 3 その他

(1) 次回委員会の開催日程について  
正副一任とする。

(2) その他

委員、議長、事務局からなし

以上をもって、厚生文教常任委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	1名	議員	0	合計	1名
令和3年8月6日 厚生文教常任委員会委員長 渡辺 洋一郎								